



自信・笑顔・希望の提供

真友ゼミ 通信

2023年5月号

真友ゼミからのお知らせ

- ・新しい学習内容の疑問点は随時質問をしましょう
- ・受験生は各科目の理解度を確認して入試までの学習計画を考えましょう



【進路・受験コラム】すでに受験を視野に入れて（今月担当:仙台校 大瀧）

大学全入時代などと言われている現在、入試の方法も多様となり、大学を受験できる機会は多くなりました。とはいえ、**本当に行きたい大学へ合格出来るかどうかは、高校に入学してからどれだけ勉強したかにかかっています。**せっかく高校受験に合格したのだから、受験勉強の重圧からは解放されたいと思う方もいらっしゃるかもしれませんが、しかし、多様な選抜方法があるからといって「いざとなれば何とかなるさ」と考えていると、近い将来に辛い思いをすることになります。

例えば**共通テスト**。国公立大学はもちろん、私立大学でも採用しており、一応は高校における基礎的な学習の達成の程度を判定するものということになっているので、それほど重いイメージをお持ちでない方もいらっしゃるかもしれませんが、しかし、問題をご覧いただければ分かるように、実は基礎的な知識以上に、理数系を含む全科目に関して、**長い問題文を読むのに耐えられる読解力が要求されています。**学校の授業だけではなく、受験を視野に入れた勉強が必要になるわけです。

また国公立も私立も、年々推薦選抜による合格者が増えておりますが、だからと言って、決して学力を要求される度合いが少なくなっているという事ではありません。学校推薦型選抜の出願基準となる評定平均値の下限は大学側で定めるものですし、**国公立の中には、選考の後で共通テストを受けなければならない大学も存在します。**また私立大学の指定校推薦は、自分の高校が指定校になっていなければ出願することすら出来ません。

総合型選抜に関しては、AO入試だった時代の「学力を問わない入試」という悪いイメージを払拭するために一新され、学力や学問に対する姿勢も総合的に問われることになっています。この総合型選抜も学校推薦型選抜も、文科省より「**学力を求めるように**」との要請に基づいて変化が行われておりますので、例えば決して遊んでいた訳ではなく、運動部の活動を頑張っけて国体に出場したとか、試合で優秀な成績を上げたというだけでは合格し辛い現状になっている訳です。

大学はレジャーランドではなく、勉強するための場所なのが本来あるべき姿なので入試が厳しくなるのは当然ではありますが、それを踏まえてすでに受験を視野に入れて勉強を始めることが将来へ繋がっているということです。1年生はもちろん、2年生も3年生も、自分が今できる最大限の準備を日々積み上げていきましょう。



ワンポイント学習方法 (今月担当:新潟校 中山)



3年生の多くはすでに共通テスト模試を受けたと思いますが、どうでしたか？英語のリーディング問題を解き切れなかった人がいませんか？解き切れた人も点数はどうでしたか？英文レベル自体は高2末時点で満点が取れていいレベルです。リスニングの勉強法が分からない人もいるかもしれませんね。今月は次回の共テ模試に向けて、どう解き切るか、正答率をどう上げるか、リスニング力をどう鍛えるかを説明します。(詳しい説明は夏期講習で！)

①リーディング問題は「読む」のではなく「探す」

全文を熟読する時間はありません。先に設問を読み、設問の条件あるいは選択肢の内容を把握した上で、それに対応した部分を本文中に探しにいきます。その際、選択肢の中のワードもしくはその言い換えを探すほうが効率的。対応部分をピンポイントで読むので正答率も上がります。

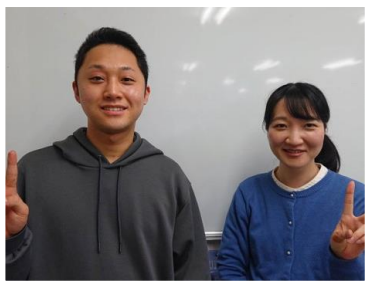
②リスニング力の訓練はただ「聞く」より「声に出す」

リスニング力を養成するには、音源のある英語長文を聞こえる音をそっくり真似ながら声に出して毎日10分ほど読む(シャドーイング)のが効果的。自分が発音できる音は必ず聞き分けられるようになります。



合格体験記 | 千葉大学-工学部 合格 (2023年卒)

▼明訓高校 卒業 内山くん (新潟校)



無事第一志望の大学に入ることができ、うれしさとこれからの新しい生活、新しい学習に向けて期待で胸がいっぱいです。入塾する前は、どの分野を志望するかまだ何も決まっていなくて、勉強時間をしっかりと取らずにいました。勉強を習慣づけないといけないという焦りから真友ゼミに入塾したので、最初は成績や学習スタイル、生活習慣ともに不安でいっぱいでした。

入塾後は、学校帰りに教室に寄って22時まで勉強してから帰宅するという毎日のルーティンを作り、勉強が習慣化されたことで勉強が毎日こなせているという確かな感覚が生まれました。

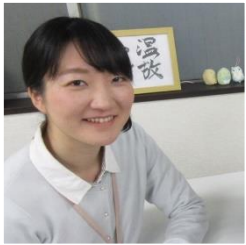
また、家にいると親とけんかをするが多かったので、塾で勉強することで少し親と距離を置くこともできました。

受験生活を通して自分が一番成長したと感じるのは、自分の弱さと向き合えたことだと思います。生活リズムが安定してくると、その分、今まで意識してこなかったことがよく見えるようになり、時間や決まり事にルーズだった自分は、とくにそのことに落ち込みました。最後まで周りの人やゼミのスタッフの皆さんに助けられてばかりでしたが、悪いところと向き合い、直していこうと思えるようになりました。

大学受験は、大学に入る前の人生のイベントの通過点ではありますが、その合格という目標に向かって長い間計画を立てたり、課題を見つけたり、生活習慣を見直したりなど、受験を通して何かを学ぶ機会になります。成績を気にするのも大切ですが、それよりも自分の気持ちとしっかりと向き合うことがこれからの人生につながっていくと思います。後輩の皆さんもぜひ受験勉強頑張ってください。



スタッフから今月のひとこと



新潟校塾長:本間

5月に入りました。新年度になり新しい学年の生活に少し慣れてきたところだと思います。今月は初旬から大型連休に入り、休み明けは学年初の定期テストがあります。

また、その後は体育祭の準備などで学校によっては忙しくなる人も出てきます。部活動においても大会・練習が活発に行われる時期となります。何も考えずにいるとただただ日々がすぎるだけなので、計画的に進めていきましょう。1日、1週間、1か月単位でやるべきことを明確にして学習していくことがおすすめです。



三条校塾長:富樫

新学期が始まり1カ月。クラス替えや本格的に受験勉強が始まるなど環境の変化があった4月ですが、5月はGWがあったり体育祭などのイベントがあったりと一旦休憩という意識が強いのではないのでしょうか。

休憩も大事ですが、中間テストがあるという事実も忘れずに過ごしてもらいたいと思います。休憩するときは休憩！勉強するときは勉強！メリハリをつけた生活をして頑張っていきましょう！

クチコミ・感想募集中！(URLをタップ)

真友ゼミでは、塾ナビや Google MAP への**クチコミ**を募集しています！

忌憚のないご意見をお待ちしております！

いただいたクチコミは校舎運営の参考にさせていただきます。

また、スタッフの励みにもなりますのでぜひご協力をよろしくお願いいたします！

(紙面の方は「塾ナビ 真友ゼミ」または Google MAP で「真友ゼミ」とご検索ください)

◆塾ナビ (https://www.jyukunavi.jp/review/sms/input?juku_id=14139)

◆Google MAP (☆評価だけでも歓迎です！)

新潟校 (<https://g.page/shinyuzemi-niigata/review?rc>)

三条校 (<https://g.page/shinyuzemi-sanjyo/review?rc>)

六日町校 (<https://g.page/shinyuzemi-muikamati/review?rc>)

長岡校 (<https://g.page/shinyuzemi-nagaoka/review?rc>)

上越高田校 (<https://g.page/shinyuzemi-takada/review?rc>)

仙台校 (<https://g.page/shinyuzemi/review?rc>)



編集あとがき (担当:佐藤)

新学年が始まって1ヶ月が経ち、新しい環境に慣れてきた頃かと思います。学習内容も変わりましたが、こちらはまだ春先ということで比較的易しい内容かと思います。徐々に難しくなっていくので、今の時点で苦手だと感じる部分は早々に解決をして定着させましょう。受験生の皆さんはこれまでの学習内容を振り返り、苦手な単元を各科目洗い出して、その苦手単元を入試本番までに克服するには何をすべきか、どれほど時間がかかるかを逆算して計画を立てましょう。春にしかできないことに取り組みましょう！

